

水と森・歴史と文化に息づく利根川源流のまち みなかみ

2017 (平成 29年)

広報

みなかみ

8

Public Information Minakami

No.142

●みなかみ町ホームページ <http://www.town.minakami.gunma.jp> ●



●みなかみユネスコエコパーク登録決定 “特別対談”

●認定こども園の新入園児を募集

●真政悪戸線^{しんせいあくとせん} 徒渉橋^{ただわたりはし}の供用開始

【今月の表紙】ユネスコエコパーク登録決定





MINAKAMI HEART

この町には、くらしを育む豊かな自然とそれを守る人の想いがあります。
この自然との共生が100年後も続いて行くように今できることを。

平成29年度6月14日午後6時50分（日本時間）、みなかみユネスコエコパークが誕生しました。

みなかみ町が9万1368ヘクタールの中で、ユネスコエコパークの基本理念である「保存機能（生物多様性の保全）」、「学術的研究支援」「経済と社会の発展」の3つの機能を果たすことを世界に宣言した瞬間です。

みなかみ町は自然と上手に付き合いながら暮らしてきました。わたしたちにとって自然はなくてはならないとても大切なものです。

谷川岳などの名峰、利根川のきれいな水、みなかみ18湯、ホタルの里、おいしい農産物、登山やスキー、ラフティングなどの自然を活かしたアクティビティはよく知られています。

ただその恩恵を無頓着に受け続ければいつかは無くなってしまいます。そうならないように、わたしたちひとり一人がそのことを認識し、先人達が守ってきた自然、そしてここにある暮らしや文化・歴史を未来へつなげていかなければなりません。

みなかみ町では平成20年に『みなかみ・水・環境力』宣言を行い、町の大切な自然を「まもる・いかす・ひろめる」取組を進めてきました。自然を未来へつなげ、自然との共生がずっと続くように、より住みよい町になるように、そしてみなかみの素晴らしさを世界に発信し知ってもらうことを目的にユネスコエコパーク登録を目指しました。

昨年7月に日本ユネスコ国内委員会事務局へ本申請書を提出、8月末に国内審査を経て、推薦決定、ユネスコ本部で約1年の厳正な審議をとり、このたびパリのユネスコ本部における、MAB計画国際調整理事会において登録決定されました。

次ページから特別対談として特集を組んでいます。
6月18日に行われた登録決定報告会は16ページに掲載しています。併せてご覧ください。

みなかみユネスコエコパーク登録決定！特別対談



■田村 秀
Shigeru Tamura

みなかみ町参与
新潟大学教授
平成 27 年から国のシティー
マネージャー制度により、参
与として就任。



■岸 良昌
Yoshimasa Kishi

みなかみ町町長
平成 25 年からユネスコエ
コパーク登録の指揮。



■深津 卓也
Takuya Fukatsu

みなかみ町観光協会代表
理事及びみなかみ DMO
の代表。
町の観光面で舵取りする
ひとり。



■出島 誠一
Seichi Dejima

赤谷プロジェクト運営協
議会メンバー。
生物多様性の学術研究で
エコパーク登録を初期か
ら支えた。

今回は、田村参与を進行役に町の舵取りを担う行政、経済の振興、自然保護の分野から3名の方に、みなかみユネスコエコパーク誕生をどのように感じているのかを、次のテーマに沿ってお話しいただきました。対談テーマ

- Ⅰ. 登録決定の瞬間
- Ⅱ. 登録の効果と期待
- Ⅲ. 次世代の子どもたちへ
- Ⅳ. フリートーク

Ⅰ. 登録決定の瞬間

■田村

まずは、ユネスコエコパーク登録決定について、皆さんの率直な感想をお願いします。

■岸

登録決定については、非常にうれしいの一言に尽きます。議長が机を木槌でコンコンと叩き、決定した瞬間は、英語で謝辞をスピーチしなければいけないので緊張が続いていました。

スピーチを終え、会場から大きな拍手をいただいた時に改めてみなかみが決まったんだと強く実感しました。

■深津

決定の瞬間は、役場に詰めていました。ユネスコ本部からのライブ中継で町長のスピーチを目の当たりにした時、もつと前から盛り上げてユネスコエコパークを知っておくべきだったとの反省を含め、世界レベルのすばらしい認定をいただいたことを改めて痛感しました。

観光というと「観光資源を見に行く」というイメージが強いのですが、「自然に興味を持ってみなかみへ足を踏み入れてもらう」、そんな入り口として、守る・活かす・広めるのうち、「活かす・広める」を観光協会がどのように担っていくのか、使命感のようなものを感じています。

■田村

出島さんも当日は役場にかけて下さいましたね。

■出島

みなかみ町は文字通り利根川最上流の水源と自然がある地域であり、長い間大切な自然を多くの人が保護・保全のために努力されてきたことを後世に引継ぐべきだということが改めて世界に認められたことが嬉しく、とても大切なことだと思っています。

II. 登録の効果と期待

■田村

登録決定が町や周辺地域にどんな効果をもたらすのか、その期待も含めてどう考えますか。

■岸

元々、「谷川連峰・水と森林防人宣言」をして、利根川の源流を守るという意識はみなかみ町発足のなかで明確に出ています。この地域は利根川の源流であり、首都圏3000万人を支えています。大切な地域を守る活動を意識的にしろ、無意識的にしろ、歴史的に守り続けてきたという事です。ユネスコエコパークの基本理念としては、生態系の保全と人間活動の共生ということですから、例えば森林を守らなければいけない。農村地域がきちんと農業を展開していることで地域の景観が守られていくということ。そのことで生態系が保全されていくということです。出島さんの言葉のとおり、これまで保護や保全が人間活動の中で行われてきました。それが世界基準で評価されたということですから、生活してきた人たちの努力が世界基準で認められたということですよ。そこから次にどうもっていくか。これから町としてもしっかり取り組ん

でいかなければならないと思っております。

■田村

観光の面から、みなかみ町観光協会代表理事である深津さん、いかがでしょうか。

■深津

観光協会の立場で言えば、観光を興す前に土台や資源が必要です。その資源に脈々と流れてきた理念や、大切に守らなければいけないものがハッキリしたということではないでしょうか。世界から認められたことによって、町民のみなさんも改めて再認識することができた。みなかみの良いところに誇りを持つ、誇りを持った町民の住む所に観光客が来る。そういった意味で、非常によい流れのスタートを切れたと思います。

ラフティングや登山、様々な観光資源がありますが、それらを体験して最終的に「だからユネスコエコパークなんだ。すばらしいな。」という感想をもっていたきたい。単にアウトドアスポーツが楽しいだけじゃなく、水や環境の恩恵を使わせていただいている。自然のありがたさやそれを守っている地域の住民の姿勢に感謝の念をい দিয়ে旅人がここへ向



かっていたかと思えます。

ユネスコエコパークだから人が来るのではなく、今までやってきた活動をさらに具体的に体感していただけるような具体性をもって取り組み、それを知ってもらう。そうは言いますが、保護の観点からは難しいプログラムであるとか、一般の人が理解できない部分もありますが、優しく入口として家族連れや子ども達が楽しみながら自然の良さを感じ、最終的には理念に落としていくようなプログラム作りが必要です。単なる観光で見て終わりではなく、ファンになってもらい「良い取り組みをしているな、みなかみにまた行きたいな、活動に参加したいな」となってもらいたいと思います。

■田村

自然保護の観点から、自然保護協会出島さん、いかがでしょうか。

■出島

自然保護を目的とした保護地域の世界基準は、世界自然遺産を含めて様々あります。

それらの中で Biosphere Reserve(ユネスコエコパーク)の特徴的なところは、自治体が主体的になるということです。世界遺産は国や県が主導権を持つ傾向が強いので、市町村は関係ないんだという意識になってしまいがちであり、それが意味、世界遺産の限界だと思えます。一方で、例えば屋久島は元々ユネスコエコパークであり、その後世界



■岸
利根川源流森林整備隊は10年前か

遺産になっていきますが、エコパークの制度変更により取り消しの可能性が生じた際、「世界遺産だけの上屋久町は全然関係ないように感じている。だからエコパークが必要なんだ。」と言っていました。地域では基礎自治体が主導権を持って、エコパークをやりたいという強い意志があり、追加申請を行い再登録されたということです。

ら地元の人だけでなく、下流の方にも来ていただき、幅広く活動しています。これを広めるという形ですと求めてきたことが現実動いてきたことは、重要な要素だと思っています。

自治体が主体で動くという話や学術支援の話はユネスコ本部で4日間の会議の中に何度も出てきました。さらに、民間セクションの取組事例紹介の中で、ある島に日産の販売会社が電気自動車を入れて、電気ステーションを設置するという話がありました。要するにこの販売店がMAB計画とタイアップしてPRの機会を得たということです。

学術的調査ができているものにも、先ほどの例のように民間企業が参画したり、あるいは行政が参画して経済活動を行う、これらをMAB計画が強く求めていると感じました。



屋久島は、エコツーリズム推進基本構想がみなかみ町の前に認定されました。みなかみ町は屋久島を追っている状況です。そのなかで、屋久島の自治体が主体的に動くためにエコパークが良いという選択をしたことに納得しました。MAB計画もそういったことが必要だという認識を強く持っています。経済活動と生物圏保存を両立させるんだと。例えば、きちんと観光資源等として守る活動をもって地域の経済活動、人間活動がちやんと成立するというところで生態系が守られる。経済活動をその地域で守っていかねければ、守るべきところが守られないとも言えます。

※1 MAB計画とは
自然および天然資源の合理的利用と保護に関して、科学的研究を行う国際的なプロジェクト。「人間と生物圏計画」ともよばれる。ユネスコ（国連教育科学文化機関）の政府間事業の一つで、環境問題解決の科学的基礎とすることを目的としている。

III. 次世代の子どもたちへ

■田村

それぞれの担うべき役割を果たしていくことが今後の課題だと思います。3つ目として、目指すべきまちの将来、そしてユネスコエコパークを次の世代の子どもたちに引き継いでいくことについていかがでしょうか。



■岸
みなかみ町は、行政として教育委員会と連携して4つの中学校と6つの小学校に、早急にユネスコエコパークになって欲しいと思っています。これまでもみなかみ町の小学校はどこでもそれぞれ環境教育に取り組んでいます。また、地域学習では赤谷プロジェクトの環境学習などに参加しています。それぞれの学校が一ノ倉沢や谷川岳に山岳ガイドと共に登るようになすぐにでも展開できると思っています。パリで述べた短い謝辞の中でも、きちんと「この恵まれた環境を次世代に引き継いでいかなければならない」という文章を入れさせていただきました。まさに世界で評価され、今までのちゃんとやっ

てきましたと、子ども達にも理解してもらって進めていくこと、そのことが環境教育、地域教育と言いますか、こういう地域に生まれて育っているんだという実感を持つことで、まさに地域を愛する子供たちが育っていくのだと思っています。申請書のキヤッチフレーズにも書いていますが、「水と森、人を育てるユネスコエコパーク」を意識しながら、取り組んでいきたいと思っています。そういうことが次世代に対する期待であり、また引き継ぐべきことということになるんだと思います。

■深津

みなかみの独自性は何だろうか？と考えたときに、やはり「水」。当たり前に飲んでいる水の価値をどうやって高められるか、ということだと思います。

水があり森があるから生活ができる、その環境がどれだけ貴重なものか、というのを改めて我々が理解して発信していかなければならないと思っています。温泉も何十年とかけて雪解け水が温泉になります。田畑を潤す、果物ができる、スポーツができる、いろんな意味で根幹のようなもので、そのありがたみがどう伝わるのかなと思います。

私は「飲水思源」という言葉が好



きで、都会や全国の方に「みなかみの水を飲んでもらいたい思いを馳せ、源を思う。」まさにその通りだと思ひ、言葉の意味を具体的に体感できるようなことを観光協会として取り組んでいきたいと思っています。

子ども達については、エコツーリズムやヘルスツーリズムなどの他にもいろいろな分野で取り組みをされているんです。それを皆さんにわかりやすく参加していただいで喜びや感動を与えられるのを考えて行きたいと思っています。

例えば、月夜野ホタルの保護は30年近く続いています。水がきれいなだけではだめで、それを守ろうとする人の想いや餌であるカワニナを育



てて放流する。餌が犠牲になっていたので供養しようとか、みんな大事なんだと、体験を通して子ども頃から理解してもらおうのも観光の大事なベースだと思っています。そういうところは人は理解をしてやっていく。

町民が生き生きと輝いていて、周りに地元を紹介できるようなまちづくりこそ観光につながるのではないのでしょうか。いかにお客さんをお呼びするかと同時に、住んでいる人がまだ知らない町の奥深さ。矢木沢の奥にボートでいくと素晴らしい手付かずの自然があるので行きませんか？というところで、町民や子ども達が言葉から入るのではなく、体感を通して伝えることが効果的だと思います。

います。子ども達には生まれたところが自然豊かないい所で、大人になっても「故郷っていいところだな」と思って戻りたくなるようになってほしいなと思います。

■出島

お二人がおっしゃるように、世界から認められる自然環境が地域にあるということ、もう一歩、もう二歩と理解を深めていく、ということ、を今後行っていく必要があると思います。

具体的には、コアエリアとして指定された場所、大水上山や谷川岳といった県境稜線部がなぜコアエリアとして指定されて、多くの愛好家を魅了しているのかを感じて欲しいです。春の芽吹きや6月末頃の花畑の時期が一番魅力的だと思います。地元の20〜30代の若い方と話をすると平標山に行ったことが無い方が多く残念に思います。地域でこれからユネスコエコパークとしてもてなすのなら、一度は自分の目で見て価値をしっかりと自分の言葉で紹介できるという力が必要になってくるのではないのでしょうか。

エコパーク推進課の小池さんは、沢登りでは超一級の赤谷川を遡上した経験があるそうです。「赤谷川の最初の所はすごいんですよ！」と自分



の目で見た事を話せることに驚き、感心しました。自然が好きな僕らでさえ数回しか行かないようなところにきちんと行っている。そういう部分を共有できる信頼感を感じました。コアエリアがなぜコアエリアなのかなどを、少しユネスコエコパークの説明を付けたうえで紹介するというのは大事だと思います。それを実践する試みとして、今年7月に新治小学校の有志を連れて三国山のお花畑を案内します。三国山はいつ登っても良いのですが、やっぱり7月のニッコウキスゲの時期に一面に咲く景色を見せてあげたい。コアエリアがコアエリアである所以といったところに一歩踏み込んで活動をすることが、今後のおもてなしや、自分の言葉で地域を語ることにつながると思います。また、ハワイには入場規制のかかっているビーチがあるのですが、そこ

には30分間程度のレクチャーを受けたいと入場することができません。レクチャーは、地元の大学生の夏休みの格好のアルバイトになっています。地元的大学生がその環境を守るため、注意事項や禁止されていることを伝える事はとても説得力があります。今後、みなかみのコアエリアに多くの人が入るようなことがあるかもしれません。その際、地域の子どもたちがここは大事なところですから、守ってください、してはいけません、ということ、大人への大きな影響力となると思います。子ども達が進学などで東京に出してしまうことがあります。夏休みのアルバイトとして自然を案内することに取り組んでもらえば、自然が守られ、地域の子ども達が誇りに思う事ができます。各世代やプロセスに対してそんな機会を用意してあげることができればいいと思います。

IV. フリートーク

■田村

貴重なご意見とアドバイス、ありがとうございます。この後は自由にご意見を交わしていただければと思います。

■岸

出島さんの話に続きますが、一ノ倉沢の通行規制については、当初反響がありました。歩行者優先、電氣バスによる代替交通、ガイドの育成、環境説明が受けられるなど、ある意味進んだ取り組みをしていると思います。

■出島

実際、世界遺産の多くの地域では、利用調整ができなくて大変困っている状況があります。一ノ倉沢は先取りした取組であったと思います。

■深津

ユネスコエコパークの象徴的な部分を大事に守り、丁寧に伝えていきたいですね。ただ自然を伝えようとするだけではいいポスターができるだけで、あまり効果がありません。一般の人と自然を求めている人を分けてアプローチを考える必要もあると思います。

■岸

草津は湯畑、伊香保は石段という様に、みなかみはどこか一ヶ所に行けば良いというのではなく、みなかみユネスコエコパークのエリアに18湯があり、宝川温泉、上牧温泉、水上温泉等があると考える概念ができるように思います。

■深津

一町村にこんなに多様性に富んだ地域はほかにありませんよね。

■田村

さらに、みなかみ町は東京から近いというメリットがあります。ユネスコエコパークという言葉自体まだ広く知られていないので、都心からこんなに近いところに自然を守り共生する地域があり、ユネスコエコパークにも登録されている、ということを知ってもらうことが大切です。





■深津

みなかみは、アウトドアが盛んな地域として認知されているので、ガイドが少しでも環境学習の機会を作り価値を高めていく。それが将来的な保全活動や経済活動につながるチャンスを広げると思います。みなかみ町の場合は、生き物が観光資源になるので、季節によってうつり変わるので、それぞれに違う魅力を持っていることにも可能性を感じています。

■田村

学術研究の面では、注目されるポイントや今後の展開をどのように考えられますか。

■出島

赤谷プロジェクトは13年間にわたり、日本の国有林管理のモデル事業ということで調査研究的なことを進めてきました。人工林を増やしすぎた経過があり、経済的にまわらなくなっているところもあります。そこで、私たちは人工林を自然林に戻すという技術開発を10年ほど蓄積してきました。水源を守る意味でも、経済活動を行う人工林は大事なんですけど、作りすぎた部分は、積極的に自然林に戻して、おいしい水を下流域に提供するためにやっています。PRし、調査研究をしっかりとしていくことが大事だと思います。

また、イヌワシやクマタカなど豊かな生態系があるからこそ生きられる生物を守ることもしてきています。いい意味でコアとバッファを守っていますというのを皆さんに使ってもらい、それがあってこそ温泉があり多様な一次産業の恵みがある。観光業やガイドに携わっている方に、こういったストーリーをうまく経済活動に活用してもらいながら、観光業の方に対して、観光に訪れるひとから共感を得られるように、少しでも説明できるようになっていました。

10年後にはユネスコエコパーク登録地域の定期評価がありますので、



その時に世界に発信できるモデル的な取り組みができればいいと思います。関係者が「登録はスタートである」と言ったことを、自然保護分野では高く評価しています。世界自然遺産はある意味ワッペンをもらって終わりにみたいな地域が多い中で、ユネスコエコパーク登録で人が押し寄せるようなことはありませんが、町はこれを発展的に使っていくことを選択して、保護と教育と経済の活動について、10年先を見越した計画を立てられるようなので楽しみにしています。

■出島

移行地域の先進事例と言われるドイツのレーンでは、B(R)(Biosphere

Reserve)であるということであらゆる場所にしっかりと表示しています。また、レーン産の何々とか、レーンの伝統的な何々とか、必ず枕詞が付きます。看板が沢山あるわけではなく、目立たないながらもしっかりと標記されています。みなかみでも、ユネスコエコパークである「みなかみ産野菜です」とか「伝統的な調理法で作られた」などを、それぞれがやっていければいいのだらうと思います。

■深津

自然だけではなく、食にも価値が生まれて来ますね。今回、皆さんと対談させていただいてブランドインがすごく大事だと感じました。どうやって関わって、どうやって広めるかはワークを重ねていかなければならないと感じました。主導は町に取ってもらい、多方面の分野から意見を言い合って決めていくステップが必要なのかなと思いました。

■岸

町の人がユネスコエコパークの理念を知っていることはとても大事なことです。登録決定のことを上毛新聞がリードし、全国紙が取り上げてくれて、情報が早く町民に伝わったのは大きいと思います。もう既にエコパークってなに？どうなるの？と



という話題が出るところまで来ています。町の人が共通認識をもって、ユネスコエコパークを使って何ができるかという意識を持つと、一体的に展開していくことができます。次が大事なんですけど、長年の環境を守る、地域の生活を守ることを進めて行かなければなりません。

■田村
登録がまさにスタートですので、もっともっと町民の方知ってもらい、さらには外の人がもっと知るべきです。ユネスコエコパークを通して首都圏の人が水の源がここにあるんだと認知してもらおう取組が必要だと思っています。それと共に町民が誇りをもって、本当に素晴らしいところに住んでいることを再認識するべきいい機会です。

■今回は、それぞれの専門分野の視点からお話しいただきありがとうございます。ありがとうございました。



Memo

■ユネスコエコパークとは？

正式名を生物圏保存地域

(BR: Biosphere Reserve) といひ、1976年に開始したユネスコ人間と生物

圏(MAB)計画のプロジェクトの一つで、日本では親しみやすい様にユネスコエコパークと呼ばれています。

■世界自然遺産との違い

世界自然遺産

手つかずの自然そのものが認定され、それを厳重に保護していくために新たな規制が発生することがあります。

ユネスコエコパーク

3つの土地利用区分を設定し、自然と人が共生していくための取組や計画が認定されるものです。既存の国内法令等に基づき担保が必要となりますが、新たな規制等は発生しません。

■エリア区分

核心地域 Core area

生態系や生物多様性保全上重要な地域であり、手つかずの自然等を厳重に保護する地域。

緩衝地域 Buffer zone

核心地域に隣接し、核心地域に影響を及ぼさないように教育・研修、エコツーリズムなど保全と活用を推進していく地域。

移行地域 Transition area

緩衝地域を支援する機能を有し、私たちが暮らし、経済活動が行われ、自然環境の保全と調和した持続可能な地域。

平成30年度認定こども園の新入園児を募集します

■問い合わせ先／子育て健康課 子育て支援グループ ☎(25) 5009

平成30年4月から町内の認定こども園に通う新入園児の募集をします。8月から募集要項を配布しますので、利用を希望する方は、希望する園の受付期間中に必要な書類をそろえてお申し込みください。

募集施設名称・施設概要	入園説明会の日程及び募集内容・会場	
町立にいほるこども園	入園説明会日程…9月6日(水) 午前10時～	会場：にいほるこども園
定員……130人 住所……須川774-1 電話番号……(64)0931	【1号認定】……入園資格：3～5歳児(平成24年4月2日～平成27年4月1日生まれ) 申込受付期間：9月15日～29日 午後2時30分～午後5時 【2号・3号認定】入園資格：生後10ヶ月以上の保育を必要とする乳幼児 申込受付日：10月2日(月) 午前9時～正午	
私立水上わかくりこども園	入園説明会日程…9月6日(水) 午後3時～	会場：わかくりこども園
定員……105人 住所……湯原985 電話番号……(72)4120	【1号認定】……入園資格：満3歳以上の幼児 申込受付期間：9月1日～29日 【2号・3号認定】入園資格：生後10ヶ月以上の保育を必要とする乳幼児 申込受付日：9月29日(金) 午後6時30分まで	
私立つきよのこども園	入園説明会日程…9月7日(木) 午前10時～	会場：つきよのこども園
定員……240人 住所……月夜野464 電話番号……(25)8400	【1号認定】……入園資格：3～5歳児(平成24年4月2日～平成27年4月1日生まれ) 申込受付期間：9月8日～29日 午前8時30分～午後5時 【2号・3号認定】入園資格：生後6ヶ月以上の保育を必要とする乳幼児 申込受付日：10月5日(木) 午後2時～午後6時	

■その他の注意点

2号、3号認定(保育を必要とする児童)の申込書提出については、就労証明書など「保育を必要とする」証明書等の提出が必要となり、受付時に聞き取り調査もあります。育児休業明けなど年度途中入所希望者の受付も行います。

2号、3号認定(保育を必要とする児童)を希望する方で、各園の受付日に都合がつかない場合や町内で居住している人で勤務地の都合等でやむを得ず町外の施設に広域入所の申込をする場合は、役場で次の日程により受付を行います。

■受付日時

- ① 9月28日(木) 午前9時～午後5時
- ② 10月3日(火) 午前9時～午後5時
- ③ 10月4日(水) 午前9時～午後7時

■受付場所

子育て健康課 子育て支援グループ(本庁舎1階)

●施設を利用するには

認定こども園の利用には、保育の必要性などの利用のための認定を受ける必要があります。入園申込の際に認定の申請をしてください。認定の申

請や申込書等の必要書類は、8月1日から各園・本庁子育て健康課で配布します。

■申請による認定区分

区分	区分内容
1号認定	子どもが3歳以上で主に幼稚園や認定こども園を利用する場合(家庭で保育することができる方)
2号認定	子どもが3歳以上で保育所や認定こども園での保育を利用する場合(就労などで家庭で保育ができない方)
3号認定	子どもが満3歳未満で保育所や認定こども園での保育を利用する場合(就労などで家庭で保育ができない方)

児童扶養手当・特別児童扶養手当について

■問い合わせ先/子育て健康課 子育て支援グループ ☎(25) 5009

●児童扶養手当

父母の離婚等によるひとり家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るために支給される手当です。支給の要件を満たしている方は申請をしてください。

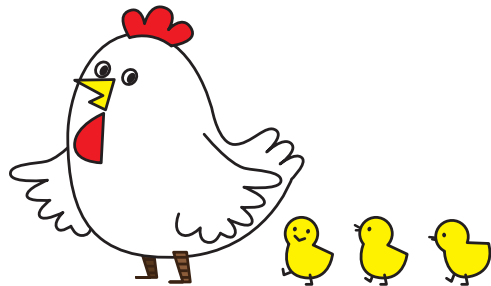
■その他の注意点

(1) 次のいずれかに該当する 18 歳に到達する日以後の最初の 3 月 31 日（障害のある場合は 20 歳未満の児童）までの間にある児童を「監護している母」「監護しかつ生計を同じくする父」「父母に代わって養育している者」。

- ①父母が婚姻を解消
- ②父又は母の死亡
- ③父又は母が重度の障害者（国民年金 1 級程度）
- ④父又は母の生死が不明
- ⑤父又は母から 1 年以上遺棄
- ⑥父又は母が裁判所からの DV 保護命令を受けた
- ⑦父又は母が 1 年以上拘禁
- ⑧母が婚姻によらないで懐胎した
- ⑨父・母ともに不明である（孤児等）

(2) 手当が支給されないとき

- ①父又は母が事実上の婚姻関係にあるとき
- ②児童が児童福祉施設などに入所したとき
- ③父、母、養育者、または扶養義務者の所得が一定額以上あるときなど



●児童扶養手当及び特別児童扶養手当の現況届等の提出について

■児童扶養手当の現況届

児童扶養手当を受給している方は、毎年 8 月に「現況届」を提出し、支給要件の審査を受けることになっています。この届出を行わないと 8 月以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。該当者には必要書類など通知していますので期間内にお手続きをお願いします。

(1) 対象者

8 月 1 日以降も引き続き児童扶養手当の受給資格を有する人

(2) 提出期間

8 月 1 日（火）～ 8 月 31 日（木）午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（閉庁日を除く）

■特別児童扶養手当の所得状況届

身体または精神にある程度以上の障害のある 20 歳未満の児童を監護する父母または父母に代わって養育している方に支給する手当です。特別児童扶養手当を受給している方は、毎年「所得状況届」を提出し、審査を受け、8 月以降の手当額が決定されます。（所得によって支給制限があります）

該当者には必要書類など通知していますので期間内にお手続きをお願いします。

(1) 対象者

8 月 1 日以降も引き続き特別児童扶養手当の受給資格を有する人

(2) 提出期間

8 月 10 日（木）～ 9 月 11 日（月）午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（閉庁日を除く）

■申請先・問い合わせ先

子育て健康課 子育て支援グループ (25) 5009
 水上支所 庶務・住民サービスグループ (72) 2111
 新治支所 庶務・住民サービスグループ (64) 0111

手続きの提出は、お住まい近くの役場・支所で行えます。

しんせいあくとせん ただわりばし
真政悪戸線徒涉橋 8月9日に供用開始

■問い合わせ先/地域整備課 都市計画グループ ☎(25) 5021

一級河川利根川に架かる、都市計画道路 真政悪戸線『徒涉橋』完成に伴い、下記の日時より供用開始（一般開放）します。午後1時30分より安全祈願祭、開通式典、渡り初め式等を挙行了後に開放となります。



◇供用開始予定時間

平成29年8月9日(水)午後4時(予定)
 ※式典終了後の開放

橋りょう概要

上部工	鋼2経間連続細幅桁橋
下部工	逆T式橋台 壁式橋脚
基礎型式	直接基礎 場所内杭基礎
橋長	96.5m
有効幅員	車道 7.0m
	歩道 4.5m x 2
竣工	平成29年8月

ただわりばし

徒涉橋のお絵かき(つきよのこども園)

6月22日、完成間近の徒涉橋でつきよのこども園の園児164名がクレヨンを使い、舗装前の車道に動物や乗り物などの絵を描きました。

これは子ども達に地元の橋に愛着を持ってもらおうと企画されたもので、工事関係者は「描かれた絵はアスファルト舗装で消えてしまいますが、大人になっても橋を利用するときに思い出してほしい。」と話していました。



みなかみ町総合計画審議会の委員を募集します

■問い合わせ先／総合戦略課 企画グループ ☎(25) 5001

みなかみ町では、町民の皆さんとの協働により、「第2次みなかみ町総合計画」を策定します。そこで、計画策定にあたり町長の諮問に基づき、調査・審議を行う「みなかみ町総合計画審議会」の委員を募集します。

町政に参加し、あなたのご意見をこれからのまちづくりに活かしてみませんか。

■募集人数 6人

■応募資格

- (1) 町内に在住している方
- (2) 18歳以上50歳未満の方（平成29年4月1日現在）

■任期

総合計画策定に係る町長の諮問に対する答申終了まで

■応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、「これからのまちづくりについて」と題した400字程度の作文とともに、郵送若しくは持参により提出してください。詳しい内容はお問い合わせください。

※応募用紙は総合戦略課窓口及び、町ホームページにて取得できます。

■募集期間

平成29年8月15日(火)～平成29年8月31日(木)
(郵送の場合は当日消印有効)

■選考方法

提出された作文により選考委員会において選考します。選考結果は、応募者全員に通知します。

■応募及び問合せ先

〒379-1393
みなかみ町後閑318番地
みなかみ町役場 総合戦略課 企画グループ
☎0278-25-5001

お得な「みなかみバスカード」をご利用ください

■問い合わせ先／総合戦略課 企画グループ ☎(25) 5001

総合戦略課では、町民の公共交通機関（路線バス）の利用促進と利用者支援を目的に、路線バス回数乗車券（みなかみバスカード）を販売しています。

■対象

本町に住民登録をしている人

■販売窓口

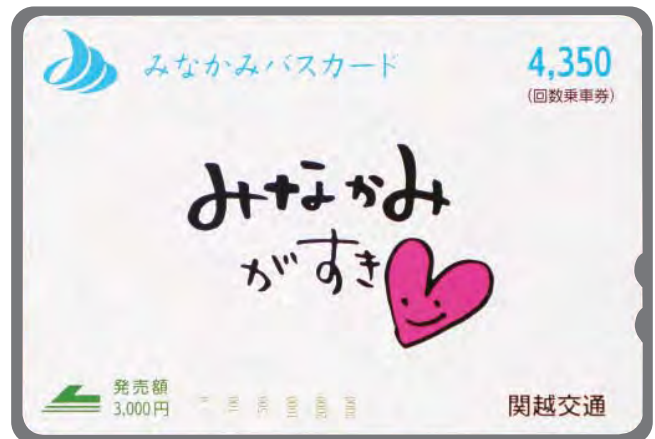
町民福祉課または各支所窓口

■購入方法

購入窓口で申請書に必要事項を記入しご購入ください。1回の申請で最大10枚まで購入できます。

■利用できるバス路線

関越交通(株)が運行する町内の路線バス、さらに乗降するバス停のどちらかが町内であれば利用できます。



ポイント 実質 2,000 円分まで 4,350 円分を利用できます。

販売表示価格 3,000 円

▼

実質販売価格 2,000 円
(町補助分 1,000 円差引)

ホタル観賞の夕べ
〜矢瀬親水公園〜



6月24日、道の駅矢瀬親水公園において、恒例の月夜野ホタル観賞の夕べが開催されました。

オープニングは地元で活動する上月月夜野矢瀬太鼓による演奏で威勢良く会場を盛り上げました。

ホタル御輿御渡の入場につき、カワニナを飼育した月夜野地区の月夜野北小・古馬牧小・桃野小の小学児童によるホタルの生態や体験発表が行われ、各学校が工夫を凝らした発表は観客から拍手や笑いが自然と起こり、感心した様子で聞き入りました。

その他にも各種ステージイベントが催され、日中は矢瀬親水公園においてお祭りを楽しみました。夕暮れになると、およそ2700人が上毛高原駅西側の「月夜野ホタルの里」にシャトルバスで移動し、待ち望んでいた幻想的なホタルの飛翔が始まると、約360匹のホタルが乱舞する様子に見入っていました。

ホタルの発生状況は、毎年気温や湿度によって異なります。今年は例年に比べ夜間の低温傾向により、長い期間にわたりホタルの飛翔を楽しむことができました。

うちわ
デザイン

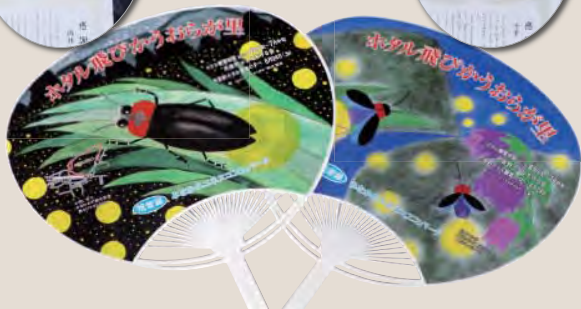


このホタルを描いた団扇(うちわ)は、月夜野ホタルを守る会主催のホタルポスターコンクールにおいて応募された作品の中から選ばれたもので、30年以上続けられています。

今年のうちわデザインを作成した千葉ななみさん(月夜野中学校3年)、岡林那奈さん(兵愛学園中学校1年)には実行委員長から表彰状と盾が贈られました。

今年は150事業所の協賛があり、約1万7千本のうちわを作成し、観覧者に配布しました。

※右が千葉さん、左が岡林さんが描いたホタル環境ポスターを元に作成したものです。



武尊山・谷川岳の安全祈願山開きを開催

6月25日、武尊山武尊神社登山口において武尊山山開きが行われ、登山者の安全祈願、藤原とみなかみ町における自然観光の発展を願いました。

式典は利根川源流讃歌の披露、山伏による神事などの後、登山者は山伏に続き武尊山に登り初めました。

武尊山山開き実行委員会の林親男委員長は「武尊山が認知され、若い登山者が武尊山を目指してくることに喜ばしい。エコパーク登録で一層注目されるので、私たちができる自然を守る取り組みを続けていきたい。」と挨拶しました。その他にも登山者の安全啓発のために水上山岳遭難対策協議会による登山計画書提出の周



山伏のホラ貝が鳴り響く武尊山山開き



ぐんまちゃんも安全を願う

知活動も行われました。

7月2日には谷川岳の山開きが行われ、土合駅では上野駅から夜行臨時電車で訪れた谷川岳ファン約300人がでんでこ座三国太鼓の演奏を聞きながら、振る舞われた豚汁で体を温めました。午前4時からは、夏の登山シーズンを控え登山の安全を願い、登山用具のお祓いなどが行われました。



谷川岳山開きに参列する登山者

みなかみ町婦人会がミニバレーボール大会で交流

▼準優勝
水上分会 中部チーム



▲優勝 水上分会 メロンチーム

優勝 水上分会 メロンチーム
準優勝 水上分会 中部チーム
第3位 水上分会 すいかチーム

6月23日、第12回みなかみ町婦人会ミニバレーボール大会が、月夜野総合体育館で開催されました。この大会は、婦人会員の体力向上と親睦を深めることを目的に、各地区から6チームが出場しました。日頃の練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。大会結果は次の通りです。

上毛高原駅に谷川岳のイメージ「tanigawa hanare」



7月1日、上越新幹線上毛高原駅内に谷川連峰の自然をイメージした休憩所「tanigawa hanare(タニガワハナレ)」がオープンしました。JR東日本ウォータービジネスとJR東日本高崎支社が協同で谷川岳の岩壁を登る登山者や自然の動植物を再現して展示しました。

関係者は「今年のググつとぐんま観光キャンペーンは水と山がテーマとなっており、この折りに利根沼田の玄関口で谷川岳の自然に思いをはせ、水を思うことができる場所ができたことは喜ばしい」と話していました。

みなかみ ユネスコエコパーク 登録決定報告会

6月18日、カルチャーセンターにおいてみなかみユネスコエコパーク誕生を祝う登録決定報告会が催されました。

6月14日に正式決定を受けて、連日テレビや新聞各社で報道がされており、注目を集めていることもあり、住民や関係者約500人が、ユネスコ本部にて登録決定に立ち会った岸町長と林喜美雄町議会議長の報告を受けてユネスコエコパーク登録を祝いました。



公開収録の様子(左からFMぐんま内藤さん、酒井准教授、阿部利夫さん、エコパーク推進課小池さん)



▲みなかみ湧水「Minakami Water Bar」



くす玉を割る町長と議長▶

会場では、来場者に登録記念の「木メダル」や「記念バッジ」が全員にプレゼントされたほか、「ふる里みなかみ」の全員合唱が行われました。また、みなかみユネスコエコパークを多くの方に知ってもらいたいと、FMぐんまの内藤聡さん、市川まささんの司会でFMぐんま公開収録「ユネスコエコパークを学ぼうinみなかみ」も行われました。

6月26日に放送された番組は、楽しく、わかりやすい放送になったと好評でした。

町に寄附していただきました



●第14回セリオ友の会チャリティールゴルフコンペ(有限会社三東代表取締役福田皓史さん)が行われ、本町に寄附金が渡されました。

●東日本旅客鉄道高崎支社(百瀬孝支社長)から本町へ100万円の寄附をいただきました。(上写真)

同社からは谷川岳でのエコツアーの活動のために役立てて欲しいと、毎年、寄附をいただいています。この寄附金は、訪れる多くの皆さんが安全に谷川岳の自然と触れあい楽しんでいただくための活動や自然環境の保全等に役立てていきます。

食事で健康を広める活動 本町から4名が感謝状を授与



6月23日、前橋市総合福祉会館において、食生活改善推進員連絡協議会主催の第46回食生活改善大会が開催され、本町から山口良子さん(後閑)、高橋ひさ子さん(上組)、阿部とし江さん(赤谷)、高橋初代さん(新巻)の4名が協議会会長表彰を受賞され感謝状を贈られました。

この賞は、食生活改善推進員として「私達の健康は私達の手で」をスローガンに食を通じた地域の健康づくりのボランティア活動に20年以上取り組まれたことが認められ表彰されました。

美味しくできたよ♪ クッキング教室



5月から食生活改善推進員及び学校給食センター栄養教諭、町栄養士の指導のもと、みなかみキッズのクッキング教室が開催されました。

この教室は、子どもたちが料理の基本を学び、ひとり朝ごはんを作れるようになることを目的に4日間にわたり開催し、小学4年生から6年生の38名が参加しました。実習ではチャーハンやオムライスお弁当作りなどに挑戦し、最終日にはひとり朝ごはんを作りました。参加した子ども達からは「とても楽しかった」「家族にも作ってあげたい」などの感想がありました。

犯罪や非行の防止 「社会を明るくする運動」



7月3日、犯罪や非行のない社会をつくるために地域住民の理解と協力を呼びかける、内閣総理大臣メッセージを保護司の高橋利典さん(師)が、群馬県更生保護女性連盟会長からのメッセージを町更生保護女性会長の大川美知子さん(下区)が岸町長に伝達しました。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

地域おこし協力隊の活動

山本健太さん 藤原在住

平成28年8月、みなかみ町地域おこし協力隊として東京から藤原へ移住してきました。

東京ではフリーランスでウェブ制作に携わっていましたが、かねてより東京と地方での二拠点生活を考えていたこと、出身が沼田市なので藤原には幼少の頃から遊び場としてよく訪れていたことが、藤原移住の決め手となりました。

藤原に移住して最初に行った活動は、自分が住む古民家のリノベーションでした。

活動の拠点はNPO法人奥利根水源地域ネットワークの事務所となっている藤原の農産物直売所です。毎年紅葉シーズンに開催されるイベント『お散歩マルシェ』では地域の方々から農産物や民芸品等を出品いただき、私が直売所で販売しています。



自宅古民家再生、トイレ漆喰塗り

また奥利根水源地域ネットワークが移住支援や地域おこしを行うプロジェクト『Play Fujiwara』のメンバーにも加わり、SNSを活用した効率的な情報発信の仕組み等を提案させていただきました。

『Play Fujiwara』のフェイスブックページの「いいね！」は1300を超えており、その存在は広く認知され藤原で開催されるイベントの際にはフェイスブック広告等の運用も行った結果、県外から訪れる方々も増えてきています。

奥利根水源地域ネットワークが発行している地域住民向けの新聞『そらだむさあ通信』の編集も私の大切な仕事のひとつです。今年の1月号からは、移住を考えている若い世代に魅力的に映るようなデザインへ一新しました。読んでくださる方々から「そらだむさあ通信の人」と声をかけてもらう機会が増え、とても嬉しく思っています。

移住して1年、これからも自分の持つスキルを最大限に活かし、みなかみ町の振興に役立てていきたい所存です。



育てた野菜を使ったカレーパーティー



7月11日、にいはるこども園の子ども達が育てたじゃがいもを使ったカレーづくりを行いました。

この取組は、近くの農家の本多貞良さん（東峰）の畑をお借りして、園児が種芋を植えるところから始め、草むしりや収穫、料理までを一環して行うことで食育につなげようと毎年恒例となっています。

園児115名は芋掘り、じゃがいもの皮むき、包丁でじゃがいも、人参、玉ねぎをカットするなど、分担して半日をかけて料理を手伝いました。

体育館で行われたカレーパーティーには、今回初めて農家の本多さんを招待して、日頃のお礼と感謝を伝えました。本多さんは「みんなが料理の手伝いをされたということで大変感心しました。とってもおいしかったです。ごちそうさま」と子ども達に声をかけ、食べ物を大切にする気持ちをもって欲しいなどとあいさつしました。

子ども達はカレーライスを「おいもがホクホクしておいしいね」と嬉しそうにほおぼっていました。つけ合わせに紫色と黄色のじゃがいもを使ったサラダを提供され、見慣れない野菜にも大喜びの園児たちでした。



年長さんは年少さんを気にかけての食事



子ども達と一緒に食事をする本多さん

●相談、教室【子育て健康課 健康推進グループ☎(62) 2527】

相談・教室等	対象者	日程	時間	備考
母子健康手帳交付	妊娠されている方	月・木	9:00～11:30 13:00～16:00	所 子育て健康課 持 妊娠届出書、個人番号カード ※祝日の場合は翌日
ママヨガ教室	妊娠中から産後 12か月までの母親	8/21(月)	10:30～11:30	所 にいはるこども園2階(汽車ぼっぼ)
ベビーマッサージ	生後2か月から 1歳までの乳児	8/18(金)	10:30～11:30	所 保健福祉センター
乳児相談	3か月児	8/10(木)	10:00～10:15	所 保健福祉センター 内 計測・問診・栄養相談
	8か月児		9:45～10:00	
	12か月児		10:15～10:30	
母乳相談	妊婦及び産婦	8/10(木)	9:30～11:30	所 保健福祉センター 予 健康推進グループ

●健診【子育て健康課 健康推進グループ☎(62) 2527】

検診の種類	対象者	日程	受付時間	備考
4か月児健診	平成29年4月生	8/16(水)	12:45～13:15	所 保健福祉センター
10か月児健診	平成28年10月生	8/16(水)	12:45～13:15	
1歳6か月児健診	平成28年1月・2月生	9/13(水)	12:45～13:30	
2歳児歯科健診	平成27年6月・7月生	8/8(火)	12:45～13:30	
2歳6か月児歯科健診	平成26年12月・平成27年1月生	8/22(火)	12:45～13:30	
3歳児健診	平成26年7月・8月生	9/6(水)	12:45～13:30	

所 場所 予 要予約 定 定員 料 料金 申 申込期間 持 持ち物 内 内容

みなかみ町民体育祭の参加者募集

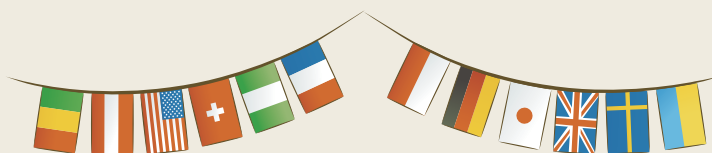
■問い合わせ先/教育課 生涯学習推進グループ ☎(25) 5025



第12回みなかみ町民体育祭を9月24日(日)に開催します。開催にあたり一般自由参加競技の「ホッケードリブルリレー」と「寿親子三代リレー」の2種目について参加者を次のとおり募集します。

地区対抗競技やパン食い競争などのプログラムは、正式に決定したらお知らせします。

- 開催日 平成29年9月24日(日)
- 場所 月夜野中学校グラウンド
- 募集種目 ①ホッケードリブルリレー②寿親子三代リレー
- 対象 ①1チーム6人で登録②孫、親、祖父母の1チーム3人で登録
- 募集期間 8月1日(火)～9月1日(金)
- 申込方法 教育課生涯学習推進グループまで申込み。申込用紙は町ホームページからダウンロードできます。
- その他 ほかに小さなお子さんから年配の方まで参加できる様々な種目が用意されています。多くの参加をお待ちしています。



●子育て支援センター、子育てサークル【子育て健康課 子育て支援グループ】☎(25) 5009

イベント	メニュー	日程	時間	お知らせ	場所
自動車ぽっぽ	親子ふれあい	月～金	10:00～16:00		子育て支援センター (にいほるこども園2階) ☎(64) 1848
	読み聞かせ	8/3(木)	10:30～11:00		
	お茶しませんか?	8/10(木)	10:00～15:00		
	キラキラで水遊び	8/17(木)	10:00～14:00	予	
	キラキラで そうめん流し	8/24(木)	10:00～12:00	予	
	特別メニュー あったかコンサート	8/31(木)	10:30～11:30	にいほるこども園体育館	
	大きくなったかな?	8/31(木)	13:00～16:00	内 保険師によるミニ講座 スマホについて 13:30～	
キラキラ	親子ふれあい	火・金	10:00～14:00	内 天気の良い日は プール遊びをします	にいほるこども園 体育館隣
わくわく	親子ふれあい	水	10:00～14:00		水上公民館2階和室
にこにこクラブ	親子ふれあい	8/18(金)・25(金)	10:00～12:00		保健福祉センター
ぽかぽか	親子ふれあい	月・火・水	10:00～15:00		元 JA 利根沼田 月夜野北事業所 ☎(25) 3535
	ぽかぽか夏まつり	8/22(火)	10:00～12:00	カルチャーセンター大会議室	
さくらんぼ ルーム	親子ふれあい	月～金	9:30～15:30	8/16(水) 休館	つきよのこども園 ☎(25) 8400 ※対象者:0・1・2歳児の 子どもと保護者
	読み聞かせ	8/8(火)・22(火)	10:15～	内 読み聞かせ	
	子育て講座	8/30(水)	10:30～	内 指しゃぶり、おしゃぶり	

■対象者/就学前の子どもと保護者 ■参加費/無料 ※参加費がかかる場合は備考欄に記入します。

持 上履き、飲み物、タオル、運動しやすい服装 予 要予約 内 内容 料 料金

催し物

猿ヶ京赤谷湖上花火大会

猿ヶ京赤谷湖上花火大会は、赤谷湖の湖上に栈橋を浮かべて花火を打ち上げます。赤谷湖の水面に映り込む花火も楽しめます。当日の夜間は駐車場が大変混雑するため、新治地区内で送迎バスを運行します。

■開催日▽8月26日(土)
 ■主会場▽イベント・盆踊りはまんてん星の湯、花火打上は赤谷湖上特設会場となります。

時間

- イベント 午後1時30分～8時
- 花火 午後8時～9時
- 盆踊り 午後9時～10時

公式サイト

<http://www.sarugakyo-hanabi.com/>

主催

猿ヶ京温泉まつり実行委員会

問い合わせ先

まんてん星の湯
 ☎(06)1126
 観光商工課 自然観光グループ
 ☎(25)5031



温泉総選挙みなかみ 18湯 PR ページ

<https://onsen-ouen.jp/onsen/detail?oid=3>



昨年、リフレッシュ部門で1位を獲得した温泉総選挙が2017年も開催されています。今年には民投票制となり、さらに沢山の注目を集めています。一般投票が7月1日～10月31日の期間中、1メールアドレスにつき1日1票できます。

注目度もさらに増す中、リフレッシュ部門2連覇とみなかみ18湯を広めるため、皆様の投票またはSNSで情報発信にご協力をお願いします。

みなかみ町観光協会

みなかみ花火大会

とき 8月16日(水)午後4時～
 ところ 月夜野総合公園ふれあい広場

イベントスケジュール

- 16:00～ フードコートオープン
 - 17:00～ 開会式 和太鼓共演
 ・でんでこ座三國太鼓
 ・上州月夜野矢瀬太鼓
 - 18:00～ テリー齋藤ライブ
 - 18:40～ なつこライブ
 - 19:10～ 花火大会セレモニー
 - 19:30～ 花火打上
 - 20:30 イベント終了
- ※荒天の場合は花火打上が中止になります。



駐車場・交通規制図

駐車場

衛生センター跡地	450台
桃野小学校	150台
月夜野総合体育館	100台
利根商業高等学校	100台
至沼田・高崎	0台

当日は駐車場の混雑が予想されます。時間に余裕を持ってお出かけください。

■問い合わせ先
 総務課 人事グループ
 ☎(25)5026

お知らせ

ぐんま電子入札共同システムによる定期申請を順次開始

群馬県CALS/EC市町村推進協議会では平成30・31年度の入札参加資格申請の受付を開始します。

この申請の受付は、ぐんま電子入札共同システムを運用する群馬県CALS/EC市町村推進協議会が行っており、同時に他の加盟市町村に申請できます。

各業務の手続きに係る情報は、ぐんま電子入札共同システムポータルサイトまたはみなかみ町ホームページにおいて随時お知らせします。

■平成30・31年度入札参加資格申請日程

●物品・役務

平成29年10月2日～10月31日

●建設コンサル

平成29年12月4日～12月22日

●建設工事

平成30年1月4日～1月29日

※業務によって個別の提出書類を別途求める場合があります。

※群馬県CALS/EC市町村推進協議会加盟自治体共通の日程です。また、定期申請に関する受注者向



け説明会が開催されます。参加は任意です。申し込み方法は、ぐんま電子入札共同システムポータルサイトをご確認ください。

■説明会開催日

8月24日(木)、25日(金)、28日(月)
※主催/群馬県CALS/EC市町村推進協議会

■ぐんま電子入札共同システムポータルサイト

<http://portal-g-cals.e-gunma.jp/portal/>

■問い合わせ先

申請方法、共通添付書類等については、群馬県CALS/EC市町村推進協議会ヘルプデスク
☎0120(511)3006
入札参加資格審査、個別添付書類については、総合戦略課財政・契約グループ
☎(25)50005

国民年金からのお知らせ

年金請求書の手続き漏れがありませんか？

老齢基礎年金を受け取るのに必要な期間(受給資格期間)が、25年から10年に短縮されることになりました。日本年金機構では、これまでに対象となる方に黄色の封筒(A4サイズ)をお届けしています。制度の開始は、平成29年8月1日(最も早い年金のお支払いは平成29年10月)です。まだ、請求手続きをされていない方は、お早めに手続きを行ってください。なお、加入していた年金制度により、受付先が異なりますのでご注意ください。

●加入期間が、国民年金第1号被保険者(自営業者等)のみの方
町民福祉課窓口・医療グループまたは、各支所庶務・住民サービスグループにて受付

●国民年金第3号被保険者・厚生年金保険や共済組合の加入期間がある方
ねんきんダイヤル

☎0570(05)1165に予約して
渋川年金事務所にて受付

問い合わせ先

渋川年金事務所お客様相談室
☎0279(22)1613
窓口・医療グループ
☎(25)5010

事業主の方へ
退職金のことちょっと考えてみませんか？

「中退共」の退職金制度なら、

- 1 国の掛金助成を受けられます。
- 2 掛金は全額非課税。
- 3 社外積立だから、管理がカンタン！

パートさんのための特例掛金月額もご用意
(中退共は中小企業で働く従業員のための国の退職金制度です。)

※他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。
詳しくはホームページへ

お問合せ
【独】勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211

8月は経済産業省主催の
電気使用安全月間です

安全3つのポイント！

- コードが下向きになってるよ！
- タコ足配線はキケンだよ！
- プラグはコマメに抜いてね！ OFF!

ぼくは安全エレキマン

関東電気保安協会 <http://netco.jp/>

農地パトロール実施にご協力ください。

平成21年施行の改正農地法により農地所有者、耕作者の方には適正に営農または管理する責任が明記されるとともに、農業委員会には「農地の利用状況についての調査」が義務付けられました。

8月から11月の農地パトロール期間中、農地利用最適化推進委員が農地利用状況調査（農地パトロール）の実施にあたり、土地への立ち入りをする場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先

農政課 農政グループ内

みなかみ町農業委員会事務局

☎(62)3644

利根沼田文化会館耐震改修工事に伴う広域圏事務所移転

利根沼田文化会館は、平成29年4月1日より耐震改修及び大規模改修工事を実施しています。工事にもともなう騒音・振動また駐車場不足等でご不便・迷惑をおかけする場合がありますので工事期間中は次のとおり利用停止となります。

■利用停止期間

○大ホール

平成29年4月1日から

平成30年3月31日

○小ホール・展示室・会議室等・プラネタリウム

平成29年9月1日から

平成30年3月31日

■施設内事務所の移転

平成29年9月から次のとおり移転します。

○文化会館（1階）及び介護審査事務所（2階）は、文化会館敷地内仮設事務所へ

○利根郡市町村会（3階）及び広域圏事務局（4階）は、沼田市白沢支所1階へ

■問い合わせ先

文化会館

☎(24)2935

介護審査事務所 ☎(22)6411

利根郡町村会 ☎(22)7922

広域圏事務局 ☎(22)3691

ぐーちよきシニアパスポート利用ください。

ぐーちよきシニアパスポートは、地域の協賛店舗で提示すると割引やプレゼントなど、様々な「ちよい得」サービスを受けられるカードです。これはシニアの積極的な外出を促し、地域との交流や自身の健康維持

につなげてもらうことを目的としています。



みなかみ町では、65歳の誕生日を迎えた方全員に郵送しています。

65歳以上の方で紛失された方は、再発行ができますので配布窓口にお問い合わせください。

■申請期間▽随時

■申請方法▽県内在住の65歳以上で、ぐーちよきシニアパスポートの配布を希望する人は、町民福祉課の高齢福祉担当窓口にお越しください。介護保険被保険者証や運転免許証など住所、氏名、生年月日が確認できるものをお持ちください。

■その他▽65歳以上のご本人が携行してください。他の人に譲渡、貸与することはできません。

協賛店舗は群馬県ホームページに掲載されているほか、町民福祉課窓口で閲覧できます。

<http://www.pref.gunma.jp/02/d2300159.html>

■問い合わせ先

町民福祉課 高齢介護グループ

☎(25)5012

知っていますか？

建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳にはり、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

■加入できる事業主

建設業を営む方

■対象となる労働者

建設業の現場で働く人

■掛金

日額310円

■特徴

・国の制度なので安全、確実、申

し込み手続きは簡単です。
・経営事項審査で加算評価の対象となります。

・掛金の一部を国が助成します。
・掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

・事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

■事業主へお願い

・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付してください。

・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するように指導してください。

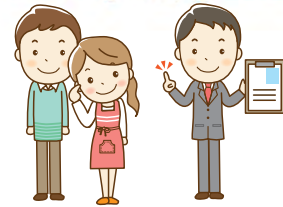
※詳細は最寄りの建退共支部へお問い合わせください。

■問い合わせ先

前橋市元総社町2-15-13
群馬建設会館内群馬県支部
☎027(2522)1666

就業構造基本調査にご協力ください

平成29年
就業構造
基本調査



総務省統計局（群馬県・みなかみ町）では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

より便利に回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って、簡単に回答することが可能となっています。調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

■問い合わせ先

総合戦略課 企画グループ
☎(25)50001

募集

町内スポーツ大会の
参加者募集

ターゲットバードゴルフ大会

■日時▽8月20日(日)午前8時

■場所▽月夜野総合グラウンドTB
G場

■参加資格▽町内在住者及び在勤者
■参加費▽無料(用具・シャトルボールは各自用意)

■申込方法▽8月13日(日)までに町TBG協会役員に申し込む

■申し込み・問い合わせ先
みなかみ町TBG協会役員

水上地区松本 ☎(72)5017
月夜野地区小林 ☎(62)3592
新治地区本多 ☎(64)1823
町体育協会事務局 ☎(25)5025

グラウンドゴルフ大会

■日時▽9月11日(月)午前8時30分

■場所▽月夜野緑地施設内運動広場
(人工芝ホッケー場)

■参加資格▽町内在住者及び在勤者
■参加費▽無料

■申込方法▽8月27日(日)までに町グラウンドゴルフ協会会長に申し込む

■問い合わせ先

みなかみ町GG協会会長 山岸
☎(64)0890
町体育協会事務局
☎(25)5025

ノルディックウォーク
講習会の参加者募集

■日時▽9月2日(土)午前9時～

■場所▽月夜野矢瀬遺跡周辺5キロコース(集合は月夜野矢瀬親水公園農産物直売所前)

■募集人数▽先着30名・定員になり次第締切。

■募集期間

8月1日(火)～8月31日(木)

■参加資格▽町内在住者で5キロを2時間以内で歩ける方

■参加費▽無料
■持ち物等▽飲み物、タオル、ポール。動きやすい服装で集合してください。また、ポールをお持ちでない方には主催者が用意します。

■申込方法▽電話または窓口へ直接申し込みください。

■申し込み・問い合わせ先
教育課生涯学習推進室

☎(25)5025

募集

群馬県

計量啓発標語の募集

群馬県計量検定所では、広く県民の方々に正確な計量への意識を高めていただくため、計量啓発標語を募集します。

■**テーマ**▽正しい計量の大切さを呼びかける作品▽適正な計量器が使用・流通されることを促す作品

募集規定

- ・自作で未発表の作品
- ・1人2作品まで応募可
- ・著作権は群馬県計量検定所に帰属します。

賞▽入選2点

※図書カード2千円分を贈呈

■**発表**▽平成29年9月(予定)

■**応募資格**▽県内に在住する人

■**応募期限**▽平成29年8月31日必着

■**応募方法**▽郵送又はFAX、応募作品、住所、氏名、職業(学年)、電話番号を記入してください。

※県計量検定所ホームページから、応募用紙が入手できます。

■**その他**▽入選作品は計量標語ポスターに使用されるほか、普及啓発資料等に活用されます。

申し込み・問い合わせ先

群馬県計量検定所

☎027(263)2436

FAX027(263)3142

「個人向け普通救命講習会」参加者募集

利根沼田広域消防本部の「個人向け普通救命講習会」を受講し、心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の使用方法を身に付けましょう。受講者には講習修了証が交付されます。

■**日時**▽9月10日(日)

午前9時～正午まで

■**場所**▽利根沼田広域西消防署

■**募集人数**▽10名

■**参加資格**▽町内在住者

■**参加費**▽無料

■**持ち物等**▽飲み物、タオル。動きやすい服装で集合してください。

■**申込方法**▽9月9日(土)までに電話または直接申し込み※定員になり次第締切。

申し込み・問い合わせ先

西消防署 ☎(64)0002

北消防署 ☎(72)4349

中央消防署 ☎(24)1734

図書室だより 8月

新着一般図書

- ベスト本格ミステリ / 田
- 君の臍臓をたべたい / 住野よる / 田
- 劇場 / 又吉直樹 / 水 カ
- じごくゆきっ / 桜庭一樹 / 水
- 山猫珈琲 上下巻 / 湊かなえ / 新
- デンジャラス / 桐野夏生 / 新
- アキラとあきら / 池井戸潤 / カ
- 家族でおでかけ夏休み 2017 関東首都圏 / まっふるマガジン / カ

新着児童書

- くるねこのどん / 岡野かおる子 / 田 カ
- なつみはなんにでもなれる / ヨシタケシンスケ / 田
- うわのそらいおん / ふくながじゅんべい / 水
- かいけつゾロリシリーズ / 原ゆたか / 新
- うちのここんなこ / やまもとまもる / カ
- なながあってもずっといっしょ / くさのたき / カ
- 空にむかってともだち宣言 / 茂木ちあき / カ

図書室掲示板

子どもと一緒に絵本を読む時間は大切なものですよね。ぜひお子さんと一緒に図書室に立ち寄ってください。本を手に取り読んでください。すると、大切な時間を共有する一冊が見つかります。

絵本読み聞かせ(おはなしの会)

◆8月18日(金) 午後7時～ 田
※「夜のおはなしの会」子どもと大人を対象とした怖いお話と地域の昔話の読み聞かせ

◆8月20日(日) 午後3時30分～ 新

田 中央公民館図書室 ☎(62)2275

水 水上公民館図書室 ☎(72)3707

新 新治公民館図書室 ☎(64)0111

■開室時間 9:00～17:00(正午～13時まで休室)

■休館日/毎週月曜及び祝日

カ カルチャーセンター児童図書室 ☎(20)4040

■開室時間 9:00～17:00(正午～13時まで休室)

■休館日/毎週月曜(祝日の場合次の平日)と祝日の翌日

Book Information

地域包括支援センター
からのお知らせ①

介護予防サポーターって？

■問い合わせ先／地域包括支援センター ☎(62) 0540

★ 介護予防サポーターはみなさんの住む地区でも活躍しています ★

介護予防サポーターは、介護予防について身につけた知識や技術を家族やご近所で介護について悩んでいる人や、介護状態になる恐れがある人などに広める役割を担っています。また、地域で自主的に活動を行ったり、市町村等の行う介護予防事業にボランティアとして参加しています。



◆ 誰でもなれるの？

介護予防サポーターは一定の研修を終了された人がなれます。研修には初級・中級・上級があります。一般の人を対象とした初級研修終了後に、介護予防活動へのボランティア参加を希望した人を対象に中級研修が行われ、終了者には県から認定証が交付されます。みなかみ町では、中級介護予防サポーターとして51名の人登録されています。

◆ どんな活動をしているの？

各地区で行っている高齢者集いの場になっているサロンの運営や町の介護予防事業（はつらつ教室など）への協力を行っています。また、介護予防サポーター自身も広域の連絡会・研修会へ参加して、定期的に情報交換をしたり活動に役立つ知識を深めています。

地域包括支援センター
からのお知らせ②

介護予防サポーター研修初級編の開催
「介護予防の基礎知識講座」の参加者を募集します

いくつになっても健康で生きがいを持って暮らすこと、そんな誰もが抱く願いを実現するために、介護が必要になる前にできることがあります。

今回の研修では、介護予防のポイントを分かりやすくお話ししながら簡単な運動を行います。介護予防の重要性を理解し必要な知識を深めていただき、ご家庭はもちろん地域で介護予防を実践できる基礎を身に付けてみませんか。



- 日時：平成29年8月29日(火) 午後1時～午後4時30分
- 場所：片品村役場2階 農林研修室(片品村鎌田 3967-3)
- 対象：利根沼田管内在住の人
- 内容：運動のポイント、楽しく認知症予防、老化を防ぐ食事、元気に歳をとる秘訣等
- 申し込み：8月1日から16日までに地域包括支援センター☎(62) 0540に申し込みください。

※9・10月に中級編研修が行われます。受講を希望する場合は地域包括支援センターまでお問い合わせください。

募集

サマーフットサル大会 の参加者募集

毎年恒例のフットサル大会を開催
します。夏の終わりの思い出づくり
に参加してみませんか。

■日時▽8月27日(日)

8時30分～17時(予定)

■場所▽月夜野総合グラウンドサッカー
場(人工芝)

■募集▽一般の部▽U15・女子の部

■参加費▽2千円(1チーム)

■申込締切▽8月13日(日)

■代表者会議▽8月20日(日)19時30

分▽中央公民館3階大会議室

■前日準備▽8月26日(土)18時

▽月夜野総合グラウンドサッカー場
(人工芝)

※1チーム5名以上

※参加チームは、代表者会議・前日
準備には必ず出席してください

(各チーム1名以上)

■申し込み・問い合わせ先

みなかみ町サッカー協会(小川)

☎080(5079)1323

▽mts@hotmail.co.jp

みなかみ町社会福祉協議会 相談所

心配ごと(民生・人権・行政)相談所

■新治会場 8月22日(火)
場所/のぞみ館 相談室

■月夜野会場 9月19日(火)
場所/保健福祉センター 2階

法律相談所

■水上会場 8月4日(金)
場所/社会福祉協議会水上支所

■新治会場 9月8日(金)
場所/のぞみ館 相談室

※相談は予約制で先着順です。
※時間は午後1時30分～4時まで。

■問い合わせ先 ☎(62)0081

巡回診療車運行予定(国立沼田病院)

地区	診療地	開始時間	8月	9月
月夜野	小和知公民館	15:50	24日(木)	28日(木)
	大峰集荷倉庫前	13:20	15日(火)	19日(火)
水上	大芦公民館前	13:20	24日(木)	28日(木)
	北部生活改善センター	14:10		
	原集古館前	14:40		
	粟沢公民館前	15:20		
新治	上羽場分館前	12:30	15日(火)	19日(火)
	茅場高齢者会館前	13:50		
	入須川分館前	14:30		

■問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構沼田病院

☎(23)2181

群馬県保険医協会 24時間健康テレホンサービス

☎027-234-4970

※約3分の健康講話(テープ音声)が聞けます。

- 8月**
- 月曜 タバコは口にも
良くないことが…
 - 火曜 便秘の注意事項
 - 水曜 女性の基礎体温について
 - 木曜 マンモグラフィ
乳がん検診の勧め
 - 金曜 妊婦さんのための歯科支援
 - 土日 小学生の歯の外傷について

8月の「直接相談タイム」

- 8月17日(木)「歯科」
- 受付時間帯 午後7時30分～9時まで
- 上記時間帯は専門医が直接相談に応じます。

へき地診療(ふれあい出張診療)実施予定 (沼田脳神経外科病院)

地区	診療地・診療時間	8月	9月
水上	大芦公民館(坂東会館) 9:00～12:30	4日(金)	1日(金)
	北部生活改善センター 9:00～12:30	8日(火) 22日(火)	12日(火) 26日(火)
新治	赤谷公民館 9:00～12:30	15日(火)	19日(火)
	入須川分館 9:00～12:30	2日(水) 16日(水)	6日(水) 20日(水)
	笠原生活改善センター 9:00～12:30	9日(水) 23日(水)	13日(水) 27日(水)
	東峰分館 9:00～12:30	25日(金)	15日(金)

■問い合わせ先

沼田脳神経外科循環器病院(へき地診療担当)

☎(22)5052

町営住宅入居者募集



矢瀬団地

- 受付期間▽9月1日(金)～15日(金)
- 入居予定▽10月下旬
- 募集戸数▽22戸
- 募集物件
- 矢瀬団地(3K)
 - 1号棟 302号室・402号室
 - 2号棟 301号室・303号室
 - 3号棟 304号室・404号室
 - 404号室
 - 3号棟 401号室・403号室
 - 404号室

- 第2矢瀬団地(2LDK)
 - 5号棟 103号室
- 第3矢瀬団地(3DK)
 - 6号棟 104号室・403号室
 - 7号棟 301号室・401号室
 - 403号室・404号室
 - 8号棟 201号室・204号室
 - 404号室

- 上河原団地(3K)
 - 11号棟 301号室
 - 上布施団地(3DK)
 - 1号棟 202号室・203号室
- ※高日向・大穴・鹿野沢・藤原の各団地は随時募集しています。

- その他
 - 新規入居の場合、町が風呂釜・浴槽を設置しています。(ただし、家賃が現行の約10%程度上がります。)
 - 各部屋の間取りは町ホームページをご確認ください。
- 申し込み・問い合わせ先
 - 群馬県住宅供給公社みなかみ支所
 - ☎(25)8423

相談

高齢者・障害者の人権 あんしん相談強化週間

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、9月4日(月)から10日(日)までの一週間を「高齢者・障害者の人権あんしん相談」として、虐待等、高齢者・障害者の人権に関する相談・悩みごとについての電話相談窓口を開設します。

■高齢者・障害者の人権あんしん相談専用番号は全国共通

☎0570(003)110

※IP電話からは接続できません。

■受付時間

月曜日～金曜日
午前8時30分～午後7時
土曜日・日曜日
午前10時～午後5時

■問い合わせ先

町民福祉課窓口・医療グループ
☎(25)5010

健康クーポン券

健康教室開催のお知らせ



健康教室予定
こちらから

教室名	開催日	時間	対象者	定員
歌って♪笑って ～認知症予防～ ■申し込み開始 8月14日(月)から	8月31日(木)	13:30~15:00	65歳以上	30人
	9月15日(金)	13:30~15:00	65歳以上	30人

■会場/保健福祉センター ■参加費/無料 ■持ち物/上履き、飲み物、タオル、運動しやすい服装
※申し込みは先着順となりますので奮って参加ください。

■問い合わせ先 子育て健康課健康推進グループ ☎(62)2527

みなかみ歳時記

【裏見の滝・武尊神社付近】



落差40~50mはありそうな迫力ある裏見の滝。近づくと滝の霧しぶきが飛んできます。

昔は滝の裏側に回り見ることができたそうですが、現在は落石や道が崩れる危険があるので裏には行きません。

みなかみ町の主な行事予定

8月

- 9日(水) ■徒渉橋開通式 ●徒渉橋 午後1時30分~
- 11日(金) ■山の日 in 谷川岳 ●谷川岳山岳資料館
- 16日(水) ■みなかみ花火大会 ●月夜野総合公園ふれあい広場 午後4時~
- 19日(土) ■デサント藤原湖マラソン大会前夜祭 ●藤原湖畔公園西多目的広場
- 20日(日) ■第60回デサント藤原湖マラソン大会 ●藤原湖運動広場
- 26日(土) ■猿ヶ京赤谷湖上花火大会 ●まんてん星の湯 午後8時~
- 27日(日) ■望郷ラインセンチュリーライド2017
●昭和村~後閑集落センター 午前7時~

9月

- 2日(土)・3日(日)
■おいで祭り ●水上温泉湯原温泉街/おいで踊り 2日午後7時~
/御輿渡御 3日正午~
- 23日(土) ■茂左衛門地蔵尊大祭 ●茂左衛門地蔵尊 午前10時~
■第4回上州武尊山スカイビュートレイル ●武尊山
- 24日(日) ■町民体育祭 ●月夜野中学校グラウンド 午前9時~
- 30日(土) ■ヤッサ祭り ●小川島
- 9月下旬~10月上旬
■伊賀野ほうき草観賞 ●新治伊賀野

8月の納税

納期限:8月31日(木)

- 町県民税(第2期)
- 国民健康保険税(第5期)
- 国民年金(7月分)
- 後期高齢者医療保険料(第2期)
- 介護保険料(第3期)

おともだちがふえたよ!

6月の出生

男の子	女の子	計
4人	1人	5人

*数字は住民基本台帳(7月15日現在)に基づくものです。

人口と世帯数 7月1日現在

総人口	19,588人	(-29)
男	9,491人	(-4)
女	10,097人	(-25)
世帯数	8,140世帯	(-12)

数字は住民基本台帳に基づくもので、国勢調査の数値とは異なります。※()内は前月比

Gallery 東京藝術大学卒業生修了生寄贈作品

東京藝術大学卒業生・修了生からみなかみ町に寄贈された作品を紹介しています。

◎平成29年4月1日現在181作品を収蔵
広報にて紹介した作品数 129/181

『一時的廃棄目録(ed' 3/10)』
作者/久保田智広
規格・素材/DVD-R
(平成29年度寄贈)



◎みなかみ町芸術のまちづくり実行委員会 <http://tgd-minakami.org/>
作品の一部を「みなかみコレクション展」として水上支所2階に展示中です。
■開場日 月~金曜日(祝祭日は除く) ■開場時間 午前9時~午後4時30分

役場栄養士おすすめ減塩レシピ

高血圧予防

「お豆とひじきのサラダ」

材料2人分(1人分のエネルギー77kcal 塩分0.6g)



お好みの豆	10g	オリーブ油	大さじ1/2 6g
枝豆(さや付)	20g	酢	大さじ1 15g
ひじき(乾燥)	5g	しょうゆ	小さじ1 6g
きゅうり	1/3本 30g	こしょう	少々
トマト(ミニトマト)	40g	粒マスタード	お好みで
玉ねぎ	20g	レタス(付け合せ)	適量
ツナ缶(ノンオイル)	1/2缶 20g		

作り方

- ① ひじきは水で戻し、熱湯にさっとぐらせ、水気をよくきる。きゅうりは、5mm厚さのいちょう切り、トマトは1.5cm角、玉ねぎはみじん切りにする。枝豆は茹でて、豆をさやからだす。ツナ缶は汁をきる。
- ② 材料を全て混ぜあわせる。冷蔵庫で冷やす。
- ③ 器に、レタスを敷き、食べる直前に盛りつける。

ワンポイントアドバイス: しそやみょうがなどの香味野菜を入れてもおいしいです。

